

# 公益社団法人日本社会福祉士会 論文等の投稿に関するガイドライン

組織・運営 ガイドライン第13号

2018年11月17日制定

最終改正 2023年5月20日

## 第1章 総則

**第1条** 本ガイドラインは「研究誌『社会福祉士』編集規程」「研究誌『社会福祉士』投稿論文等審査規程」研究誌『社会福祉士』投稿論文において求められる、研究誌に投稿される論文等の手続き及び審査の視点に関するガイドラインを示す。

**第2条** 「研究誌『社会福祉士』編集規程」第4条（内容）（以下「論文等」という。）は、研究倫理規程、研究倫理ガイドライン、その他関連する規程類及びガイドライン等に従って研究及び執筆を行わなければならない。

## 第2章 応募

**第3条** 共同研究者として記載できるのは、実際に共同研究した者でなければならない。

## 第3章 提出

**第4条** 原稿提出に際しては、公益社団法人日本社会福祉士会ホームページに掲載の「投稿チェックリスト」を併せて提出すること。提出がない場合、受付けないものとする。

**第5条** 投稿原稿は、本文・図表・注・引用文献を含めて10頁以内とする。なお、図表ごとに以下の基準を目安に、その大きさを著者が指定すること。

- ① 1ページ全体=1600字、② 3分の2ページ=1040字、③ 2分の1ページ=800字
- ④ 3分の1ページ=520字、⑤ 4分の1ページ=400字

**第6条** 投稿する原稿の執筆にあたっては、

- (1) 原則としてワープロまたはパソコンで作成し、縦置きA4判用紙に横書きで、1,600字（40字×40行）で印字した原稿とCD-R等電子媒体を併せて提出する。
- (2) 印字した原稿に表紙をつけ、本文にはタイトルのみを記載し、所属、氏名、会員番号を記載しないこと。
- (3) 表紙には、①タイトル、②原稿の種類、③所属、氏名（連名の場合は全員、ローマ字併記）、④会員番号（連名の場合は全員）、⑤連絡先を記入する。また、原稿の種類は、①論文、②研究ノート、③実践研究 ④実践報告から選択する。

(4) 原稿は11部（正本1部、副本10部：コピー可）提出する。副本については著者を特定することのできる氏名、所属、付記等の事項をマスキングする。

(5) 掲載決定通知後の最終原稿は次のとおり作成する。

① 本文・注・引用文献は、Word で保存した CD-R 等電子媒体、および縦置き A 4 判用紙に横書きで、1 頁に 40 字×40 行で印字した原稿を 1 部提出する。

② 図表は、本文とは別に 1 葉ごとに A 4 判にコピーして提出する。図表の挿入箇所は、本文に明記する。

なお、特別の作図などが必要な場合には、自己負担を求めることがある。

**第7条** 文章の形式は、常用漢字を用いた新仮名づかいを原則とする。注や引用の記述形式は、別に定める「研究誌『社会福祉士』執筆要領〔注（引用文献）・参考文献の記載フォームについて）』によるものとする。

**第8条** 投稿原稿に利用したデータや事例等について、研究倫理上必要な手続きを経ていることを本文または注に明記すること。また、記述においてプライバシー侵害がなされないように細心の注意をなすこと。

#### 第4章 査読

**第9条** 論文等の査読は、著者名等を匿名にて行うため、文献等の表記の際には、本人の著であっても「筆者」「拙著」等とせず、筆者名による表記とする。また、査読に対する回答の必要がある場合は学会運営委員会あてにこれを行う。

**第10条** 査読による修正の要請については、論文の修正箇所を明示し、対応の概要について学会運営委員会あてに回答すること。

#### 第5章 校正

**第11条** 著者校正は、初校及び最終校のみとする。

##### 附 則

2018年11月17日制定、施行

##### 附 則

2020年10月3日改正、2021年4月1日施行

##### 附 則

2022年11月19日改正、施行

##### 附 則

2023年5月20日改正、施行

## 研究誌『社会福祉士』投稿チェックリスト（原稿添付用）

1.会員番号（ ） 氏名（ ）

2.論文等タイトル『 』

3.下記項目を確認し、不備がなければチェックしてください

- 論文等は、A4 判横書きで 1 行の文字数を 40 字、行数 40 行を 1 頁としてあるか
  - 原稿の余白は上下左右を 25 ミリ、フォントは MS 明朝体 10.5pt としてあるか
- 図表、参考文献等込みで 10 枚以内で収まっているか。  
なお、図表ごとに以下の基準を目安に、その大きさを著者が指定すること。  
① 1 ページ全体=1600 字、② 3 分の 2 ページ=1040 字、③ 2 分の 1 ページ=800 字、④ 3 分の 1 ページ=520 字、⑤ 4 分の 1 ページ=400 字
- 論文は、11 部（正本 1 部、副本 10 部：コピー可）準備したか
- 正本と副本ともに、調査対象者や調査対象地域・団体等を匿名化する際、無作為のアルファベットで表記してあるか
- 副本については、氏名、所属、付記、倫理委員会名称のほか、著者を特定することのできる事項を黒塗り等でマスキングしてあるか
- 図表・文献の記載もれはないか
- 文献の記載方法は執筆要領〔執筆上の注意〕にそっているか
- 同じデータ等に基づいた別の論文・報告書等がある場合、資料として添付してあるか。  
添付資料がある場合には、そのタイトル、掲載誌、発行年が資料論文に明記されているか。  
また、投稿論文の本文において、その資料論文との関係性について明記しているか（匿名性の確保に留意する）  
なお、添付する資料には、既発表 論文・報告書等のみならず、現在査読中であるものも含む。
- 共同研究の成果を投稿する場合には、投稿前に他の共同研究者の了解を得ているか
- 公益社団法人日本社会福祉士会「研究倫理規程」、「正会員及び正会員に所属する社会福祉士が実践研究等において事例を取り扱う際のガイドライン」、「研究倫理ガイドライン」、「論文等の投稿に関するガイドライン」に反していないか